

親と子と指導員の心をつなぐ学童通信 通巻No.2015

2003年度

No,114

てだのふあ

中川学童保育所

港区七番町4-8-16 TEL&FAX 651-5196

みんな頑張りました

だから、絶景！絶景！



ーみんなでがんばった百々ヶ峰遠足ー

だ、だ、だれだ！おがんでいるのは！
だ、だ、だれだ！リュックを忘れたのは(_ .)！

さて、信頼といえ、歩実もみんなに信頼されています。先日お渡しした予定表にも記していますが、今月は新しい班作りを行います。そして、その要となる班長・副班長は選挙で決めます。そのことを先日の子ども会議で考えた時のやりたいたいのですが、

前述の兼太のことからわかるように、男の子には絶大な人気があり、昨日の始業式の日、この日は冬休みに中川学童に登所できる最後の日ですが、帰る時、みんなから自然に

「アユミ！」
「ほかに？」
するとまた聡一郎、「ハイッ！アユミ！」と、結局こうしたことを聡一郎と2・3回繰り返しました。



がんばれたのは、頼れる上級生がいたから...
一緒に過ぐす時間は短くても心は通い...

「部活で学童を休む時があるから...」
と立候補をためらいました。結局、班長に立候補したのは祥聖だけだったので、「班長をやってほしいと思う人は？」と、推薦を募りました。即座に「ハイッ！」と手を上げた聡一郎は、

ここには聡一郎お得意？のオフザケもありですが、しかし、まだ歩実とは4ヶ月ほどしか過ごしていない聡一郎も、彼にとって歩実は、頼れる上級生になっているのです。



今度の土曜日・10日は
合同保育⇒中川開所デス！

《持ち物》お弁当・水筒

*10:00~16:00の間は学童を出ることもあります。

班長・副班長選挙
⇒1月16日(金)

この日はできるだけお休みしないようご協力をお願いいたします。

